

## 「Art Meets 03 石塚まこ／康（吉田）夏奈」

2016年3月19日(土)～5月31日(火)



- 上)【1】石塚まこ 《Under the same blue sky (同じ青い空の下で)》 2009年-  
プロジェクト サイズ可変 作家蔵 撮影：Stéphane Ruchaud
- 下)【2】康（吉田）夏奈 《FACE TO THE GREEN》(部分) 2013年  
クレヨン、オイルパステル、紙 各110×93.5cm 全6枚 作家蔵  
撮影：早川宏一



## はじめに

アーツ前橋では、さまざまな人々がここでアートに出会い、アートを通じて創造的な日常を発見し、多様な考え方や感性に触れていただくことを目的に、中堅アーティストを紹介する企画展「Art Meets」を開催しています。第3回は石塚まこ(1974年生まれ)と康(吉田)夏奈(1975年生まれ)です。

石塚まこは、世界のまちを歩きながら、自分とその環境との距離を異なるメディアを利用して表現につなげます。康(吉田)夏奈は、山に登る、海に潜るなど大自然における体験をもとにクレヨンを用いて緻密な風景表現を行います。アーティストが、自分の足で歩くことで、寄り道をしたり、ものを拾い集めたり、それらを観察しながら想像の遊びを始めます。アーティストの生活の中に潜む視点を通じて、私たちの日常へのまなざしが少し変わるかもしれません。

アーツ前橋

## 開催概要

【展覧会名称】「Art Meets 03 石塚まこ／康(吉田)夏奈」

【会 期】3月19日(土)～5月31日(火)

【開館時間】11:00～19:00(入場は18:30まで)

【休 館 日】水曜日(5月4日(水)は開館し、5月6日(金)は休館)

【会 場】アーツ前橋 ギャラリー1

【観 覧 料】無料

【主 催】アーツ前橋

【助 成】IASPIS

【協 力】アートフロントギャラリー

iaspis

■関連イベント

①「舟がなくても行ける‘よその国’さがし」ワークショップ

日時：3月20日（日）14:00～17:00

会場：アーツ前橋 スタジオ

定員：15名[要事前申込]

講師：石塚まこ

内容：前橋市内（又は群馬県内）で様々な外国と結びつく場所や風景を探索

②「だるまさんがころんだ。そして地球になった。」ワークショップ

日時：5月5日（木・祝）14:00～17:00

会場：アーツ前橋 スタジオ

対象：中学生以下

定員：15名[要事前申込]

講師：康（吉田）夏奈

内容：だるまに地球の絵を描こう！

③「学芸員によるギャラリートour」

日時：4月17日（日）、5月14日（土）14:00～

集合場所：アーツ前橋1階総合案内前

内容：担当学芸員による作品の解説ツアー

④「こどもアート探検」

日時：3月26日（土）、5月5日（木・祝）14:00～

集合場所：アーツ前橋1階総合案内前

対象：小学生以下

内容：サポーターとお話ししながらの作品鑑賞します。

## 本展の見どころ

1. 「歩く」という行為に着目し、中堅作家2名の作品を展示します。ギャラリー空間を散歩するように、作品をご鑑賞いただくことで、日常生活への視線の変化をお楽しみいただけます。
2. スウェーデンやフランスを拠点にヨーロッパで多く作品を発表してきた石塚まこの作品の中でも国内未発表作品を多数ご覧いただくことができます。
3. 康（吉田）夏奈の展示作品《FACE TO THE GREEN》は、約6メートルに及ぶ大規模な作品となります。作品発表されて以降、公立美術館では初めてまとめて展示される貴重な機会です。
4. 石塚まこ及び康（吉田）夏奈ともに、群馬や前橋から想を得て今回の企画展のために新たな作品を制作し、発表いたします。それぞれの作家が捉えた前橋をお楽しみください。

### ■同時開催企画

【展覧会名称】「田中青坪 永遠のモダンボーイ」

【会 期】3月19日（土）～5月17日（火）

※会期中、一部展示替えを行います。

【開 館 時 間】11:00～19:00（入場は18:30まで）

【休 館 日】水曜日（5月4日（水）は開館し、5月6日（金）は休館）

【会 場】アーツ前橋 地下ギャラリー

【観 覧 料】一般：500円／学生・65歳以上・10名以上の団体：300円／

高校生以下：無料

※4月10日（日）は前橋中心商店街ツナガリズム祭りのため無料

※5月7日（土）は田中青坪の命日のため無料

※障害者手帳等お持ちの方と介護者1名は無料

※トワイライト割（17:00以降に入場される方）：300円

【主 催】アーツ前橋

【後 援】上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばし CITY エフエム

## 作家紹介

### 石塚まこ

1974年兵庫県神戸市生まれ。ストックホルム、パリ在住。1997年神戸女学院大学文学部総合文化学科、2003年リートフェルト・アカデミー（オランダ）、2005年マルメ・アート・アカデミー（スウェーデン）卒業。世界各地を旅したり、生活したりしながら、異なるまちを歩いてゆく中で、自分を取り巻く世界との関係性や構造、異なる「距離」を見つめてきた。近年の活動では、そこにあるもの、いる人、起こること、出会う人、その中で有機的に生まれる関係性をテーマにしながら、視覚芸術作品だけでなく、物語や植物などを媒体としながら、様々な人々の作品への参加を促すプロジェクトを展開する。

※本展覧会への招聘にあたり、イアスピス（スウェーデン国際アーティストスタジオプログラム）から助成を受けています。

#### ○プロジェクト歴

イアスピス(2010年、ストックホルム)、カパセチ(2010-2011年、サンパウロ/リオデジャネイロ)、トーキョーワンダーサイト(2012年、東京)、シュレジンガー財団(2013年、スイス、アッペンツェル)、アンスティテュ・フランセ(2013年、パリ)、ピストレット財団チッタデラルテ(2015年、イタリア、ピエラ)などのレジデンシープログラムに参加。

#### ○主な個展

「from kilometre zero to elsewhere」(2012年、ギャラリーモルス・モッサ、スウェーデン・イエテボリ)、「(not seemingly) Rejected Cake and Urban Practice」(2011年、キャラバンサライ、トルコ、イスタンブール)

#### ○主なグループ展

「The New Vision」(2015年、ポーラ・ミュージアム・アネックス、東京)、「フィッチャ・パヴィリオン」(2014年、ヴェネツィア建築ビエンナーレ)、「Avant-Garden」(2014年、国際コンテンポラリーアートフェア、パリ)、「New Biennale of Art & Architecture」(2014年、ポットシルカ・コンストハル、ストックホルム)、「どこでも企画」(2009年、広島市立現代美術館)などがある。

#### ○出版歴

アーティストブック『Collecting Distances (距離を求めて)』(2015年)

#### ○受賞歴

イリーカフェおよびピストレット財団よりプロジェクト・プライズを受賞(2014年)

○図版



【3】石塚まこ 《Bookshelf》 2015年  
アクト／インスタレーション（紙にインクジェット印刷、板）画像（写真121点）  
218×326cm、棚：24×45×1.8cm 作家蔵



【4】石塚まこ 《Stars and Crescents (solitary act in Istanbul between 14 and 20 September 2011)》 2012年  
アクト／インスタレーション（紙にインクジェット印刷）  
画像(写真62点、コットン紙 [灰色] 2点) 114×153cm 作家蔵

## 康（吉田）夏奈

1975年東京都生まれ。香川県小豆島在住。広島市立大学芸術学部デザイン工芸科卒業。都会の生活を離れ、小豆島の大自然の中で暮らすことで、島の自然は康の生活の一部となった。身近に存在する海や山という環境に身を置き、山に登り、海に潜るといった体験をもとに自分を取り巻く環境を緻密な表現につなげてゆく。活動の初期は、さまざまな画材を使用していたが、現在はクレヨンで繊細な風景を表現する。近年の康の作品は、自分を取り巻く大自然から、その深くに存在する地層や地球、宇宙にまで発展し、人間を取り巻くさらに大きな環境を表現の種にしている。

### ○主な個展

「吉田夏奈 プルメリアに映る雪」(2015年、モエレ沼公園)、「吉田夏奈 - 海は青い、森は緑」(2013年、アートフロントギャラリー)、「吉田夏奈 - Panoramic Forest - Panoramic Lake - 」(2012年、LIXIL ギャラリー)、「project N 44 吉田夏奈展」(2011年、東京オペラシティアートギャラリー)。

### ○主なグループ展

「中房総国際芸術祭いちほらアート×ミックス」(2014年)、「MOT アニュアル 2014 フラグメントー未完のはじまり」(2014年、東京都現代美術館)、「瀬戸内国際芸術祭 2013」(2013年、小豆島)、「VOCA 展 2013 現代美術の展望 - 新しい平面の作家たち」(2013年、上野の森美術館)、「あざみ野コンテンポラリー vol.2 View Points 」(2012年、横浜市民ギャラリーあざみ野)

### ○図版



【5】康（吉田）夏奈 《FACE TO THE GREEN》 2013年-  
クレヨン、オイルパステル、紙  
各 110×93.5cm 全6枚 作家蔵 撮影：早川宏一

## 記事掲載についてのお願い

- ・掲載にあたっては、展覧会名称と会期を表記してください。
- ・画像等を掲載する場合は、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。
- ・掲載記事やVTRは、資料として保管いたしますのでアーツ前橋までご送付ください。
- ・取材及び収録等の際は、必ず事前にお問い合わせください。

## お問い合わせ先

アーツ前橋

前橋市役所文化スポーツ観光部文化国際課 担当：山田（広報担当）、今井（学芸担当）

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町 5-1-16

TEL : 027-230-1144 FAX : 027-232-2016 <http://www.artsmaebashi.jp>

E-MAIL : [artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp](mailto:artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp)

### 交通案内

#### ●電車

JR 前橋駅北口から徒歩約 10 分

上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約 5 分

#### ●自動車

関越自動車道 前橋 I.C から車で約 15 分



※地図内Pマークの駐車場のご利用に関しては、駐車券に割引処理いたします。



アーツ前橋企画展「Art Meets 03 石塚まこ／康（吉田）夏奈」 広報用画像申込書

**アーツ前橋 広報担当 宛 FAX 027-232-2016**

ご希望の画像の番号に○をつけてください。画像(JPEG)をメールにてお送りいたします。

\*本展覧会の広報を目的とする場合に限り、ご提供致します。個人のブログ等への掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。

\*掲載にあたっては、キャプション・クレジット等を正確に表記してください。

番号	キャプション・クレジット等
【1】	石塚まこ 《Under the same blue sky (同じ青い空の下で)》 2009年-プロジェクト サイズ可変 作家蔵 撮影：Stéphane Ruchaud
【2】	康（吉田）夏奈 《FACE TO THE GREEN》(部分) 2013年 クレヨン、オイルパステル、紙 各110×93.5cm 作家蔵 撮影：早川宏一
【3】	石塚まこ 《Bookshelf》 2015年 アクト／インスタレーション(紙にインクジェット印刷、板) 画像(写真121点) 作家蔵
【4】	石塚まこ 《Stars and Crescents (solitary act in Istanbul between 14 and 20 September 2011)》 2012年 アクト／インスタレーション(紙にインクジェット印刷) 画像(写真62点、コットン紙[灰色]2点) 作家蔵
【5】	康（吉田）夏奈 《FACE TO THE GREEN》 2013年- クレヨン、オイルパステル、紙 各110×93.5cm 全6枚 作家蔵 撮影：早川宏一

媒体情報 \*できるだけ詳しくご記入ください。

掲載誌：	
発行日：	発行元：
貴社名：	
部署名：	担当者名：
所在地： 〒	
TEL：	FAX：
E-MAIL：	